

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2004-537066 (P2004-537066A)
【公表日】平成 16 年 12 月 9 日 (2004.12.9)
【年通号数】公開・登録公報 2004-048
【出願番号】特願 2003-515889 (P2003-515889)
【国際特許分類】

G 0 2 B 6/42 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 6/42

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 25 日 (2005.5.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

オプティカルマイクロメカニカルデバイス用のパッケージにおいて、
基板の第 1 面に 1 つ以上のオプティカルマイクロメカニカルデバイスが設けられるダイ
であって、該第 1 面にダイ基準面を有するダイと、
開口部および第 1 面を有するパッケージフレームであって、該第 1 面に、該開口部の近
傍のパッケージフレーム基準面を有し、該パッケージフレーム基準面に前記ダイ基準面を
取付けることができ、前記オプティカルマイクロメカニカルデバイスを該開口部内に配置
するようになっているパッケージフレームと、
前記パッケージフレームの前記第 1 面に形成される 1 つ以上の光接続部位置合せ機構で
あって、前記開口部に隣接して終端し、光学インターフェイス基準平面に対して位置決め
される光接続部位置合せ機構と、
前記光接続部位置合せ機構に配置され、1 つ以上のオプティカルマイクロメカニカルデ
バイスを光学的に結合される 1 つ以上の光接続部の末端であって、該光接続部が、前記ダ
イに接触することなく該ダイに隣接して終端する光接続部の末端と、
を具備することを特徴とするパッケージ。